

公立大学法人兵庫県立大学経営審議会（令和元年度・第33回）議事録

- 1 日 時 令和2年3月17日（火）
午後2時30分から午後4時30分
- 2 場 所 神戸市西区学園西町8-2-1
兵庫県立大学本部大会議室

3 出席者

- | | | | |
|-----------|-------|-----------|-------|
| (1) 理事長 | 五百旗頭真 | 学長兼副理事長 | 太田 勲 |
| 副理事長 | 平野 正幸 | 理事兼副学長 | 浅田 尚紀 |
| 理事兼副学長 | 高坂 誠 | 理事兼副学長 | 内布 敦子 |
| 理事兼事務局長 | 戸田 康 | 理事（非常勤） | 中西 均 |
| 理事（非常勤） | 尾野 俊二 | 委員（外部有識者） | 池野 忠司 |
| 委員（外部有識者） | 井上 明久 | 委員（外部有識者） | 井上 琢智 |
| 委員（外部有識者） | 大橋 忠晴 | 委員（外部有識者） | 國井総一郎 |
| 委員（外部有識者） | 藤浪 芳子 | 委員（外部有識者） | 南 裕子 |
| 監事（非常勤） | 伊藤 聡 | 監事（非常勤） | 安川 文夫 |
| 副学長 | 山崎 徹 | | |

4 審議事項

- (1) 第1号審議 令和2年度 年度計画の作成に関する件
- (2) 第2号審議 令和2年度 予算の編成に関する件
- (3) 第3号審議 重要な規程の改正に関する件

5 議 事

- (1) 第1号審議 令和2年度 年度計画の作成に関する件
事務局から、教育・研究・社会貢献・管理運営の各項目別に、令和2年度年度計画について説明を行い、審議された。

（委員からの主な意見）

- ・ 優れた取組を行った教員への表彰制度に加えて、国立大学にならない年俸制の導入を検討すべきではないか。
- ・ 外国から優秀な教員を招くには、やはり年俸が重要となる。本学のさらなるグローバル化を図るため、人事交流を活発にする必要がある。
- ・ 新型コロナウイルスの経験は、健康分野に限らず社会に非常に大きな影響を与えたが、社会生活の側面からの発信が少ない。災害関係を専門とする本学として、災害の備えや復旧・復興について発信していくべきである。
- ・ 金属新素材研究センターでは、地元のものづくり中小企業と本学がもっと連携して研究開発を進めてほしい。
- ・ 本学を卒業した学生が、世界中で活躍することは非常に良いことだが、一

方で、地元で活躍してもらうことをターゲットにすることについて考えてみても良いのではないか。

- ・ 女性教員の比率に関する目標（令和6年度に25%を達成）は、もっとアグレッシブに高いところを目指すべきではないか。そのためには、女性の強みは何なのか、男性が持っていない強みをどう査定するのか研究しなければならない。

(2) 第2号審議 令和2年度 予算の編成に関する件

事務局から、収支予算案、予算規模、予算の概要、主な新規・拡充事業等について説明を行い、審議された。

(3) 第3号審議 重要な規程の改正に関する件

事務局から、役員規程及び教職員給与規程の一部改正について説明を行い、審議された。

6 報告事項

(1) 新型コロナウイルス感染症に対する本学の対応について

事務局から、新型コロナウイルスの拡大に対して、入学試験・学位記授与式・その他イベント等に係る本学の対応について、資料に基づき報告を行った。

(2) 高等教育の修学支援新制度の導入による本学授業料免除制度の見直しについて

事務局から、修学支援新制度の導入を踏まえた、従来から実施している本学独自の授業料免除制度の一部見直しについて、資料に基づき報告を行った。

7 その他事項

(1) 令和2年度経営審議会開催予定について

事務局から、令和2年度経営審議会開催予定（次回6月23日（火）、法人本部）について説明を行った。

(2) 情報科学研究棟の見学

会議の後、今年2月に竣工し、社会情報科学部（2019年4月開設）の2年生以降の学生が学ぶ、最新の設備を備えた情報科学研究棟の見学を行った。

以上